

あなたもお読みください
 真実つたえ希望はこぶ
 しんぶん 赤旗
 日刊 1カ月 3,497円
 日曜版1カ月 823円

手良民報

生活相談はお気軽に
 電話 78-0943 (高橋)
 08051428896 (大場美広)
 〈毎月赤旗読者に配達〉
 〈民報のみは月100円〉
 発行 日本共産党・手良支部

明るく住み良い地域のためにも

日本共産党手良支部長 木村林太郎

新年明けましておめでと
 うございます。

昨年衆議院選挙では日
 本共産党手良支部は3回に
 わたつて全戸に政策や考え
 のビラを入れ、ポスターの
 看板を立てさせて頂き、短
 期間ではありましたが、多
 くの方々と「戦争する国」
 についてはならない、「消費
 税にたよらない別の道があ
 る」と対話をし支持をいた
 だきました。

心からのお礼を申し上げ
 ます。

幸いにして改選5議席の
 2・6倍にあたる21議席
 へと18年ぶりに大躍進を
 することが出来ました。

よって単独で議案を提案
 することが出来、17ある
 常任委員会すべてに入るこ
 とが出来、11の委員会に
 は複数の委員を配置するこ
 とが出来ました。

また、党首討論に出るこ
 とが出来、発言時間
 も大幅に拡大されるように
 なり、日本共産党の考え、
 主張を聞いて頂く機会が多
 くなります。

このようにして改選5議席の
 2・6倍にあたる21議席
 へと18年ぶりに大躍進を
 することが出来ました。

よしのり通信 11

二〇一五年を 核兵器廃絶実現の年に

旧年中は大変お世話にな
 りました。本年もよろしく
 お願いいたします。

前号でも触れましたが、
 今年は戦後七十年、ヒロシ
 マ・ナガサキへの原爆投下
 による人類史上初めての被
 爆、核兵器による痛ましい
 犠牲から七十年の年です。
 どうして、いまだに核兵
 器を無くすことができない
 のか。世界的にみれば、核
 兵器にしがみついている勢
 力はほんの一握りのはずで

くまり理解を深めて頂くこ
 とが出来ると思っています。

自民党は有権者比では比
 例区では17%、小選挙区
 では24%の支持であった
 も小選挙制度のマジックに
 より79%の議席を確保し
 ました。

「アベノミクス」を前面
 に争点隠しの選挙をやって
 おきながら、すべてのこと
 に信任を受けたと豪語し多
 くの国民の意向に反した政
 治を数の力で強引に押し進
 めようとしています。

日本共産党はこの暴走を
 ストップさせるため、躍進
 で得た力を充分に発揮し、
 国民の立場に立つて大奮闘
 しましょう。

そして迎える、あの日か
 ら七十年目の八月。私の所
 属するうたごえサークル
 「うたごえ」では、ナガサ
 キに原爆が投下された八月
 九日(日)に伊那市生涯学
 習センター「いなっせ」6
 階ホールで「平和音楽会」
 の開催を予定しています。

音楽をする者は音楽を通し
 て、美術や文学、スポーツ
 などあらゆる分野で、人間
 を破壊する戦争は二度とし
 ないという思いが日本中に
 満ち溢れる夏にしましょう。

今年こそ、是非そんな年
 にできるよう、皆さんと共
 にかんばりたいと思ってい
 ます。

日本共産党
 安心・安まらさつり責任者
 大場美広

ひとりの力は小さく
 もつこれ以上核兵器の存続
 は絶対許さないという決意
 を示す一歩一歩を共に歩き
 ましょう。

満ち溢れる夏にしましょう。

どんど焼き行われる

1月11日の日曜日を中心
 に手良の各地で「どんど焼き」
 が行われましたが、中坪では
 11日にPTA中坪支部が中
 心になり中坪運動公園で行わ
 れ子ども父母など100名余
 が参加しました。

まだ残っている雪の上に門
 松、しめ飾り、だるまなどを
 積み上げ、火をつけると勢い
 よく燃え上がり竹の破裂する
 音が聞かれます。

焼かれた紙は高くたかく舞
 上がって行き子供たちはい
 つまでも目も追っていません
 焼いた後に家から持参した
 金網で餅を焼き食べました。
 この餅を食べるとその年は風
 邪を引かないと言われています。

どんど焼きは無病息災、五
 穀豊穰を祈る民間伝承行事で
 すが現在は多くの人が集まる
 交流の場ともなっています。



どんど焼き

柳川市議現地調査

柳川広美市議会議員は過日道
 路改修等手良地区区民から要望
 が出ている箇所を地区民と現
 地調査しました。

中坪日影地区市道オーバー
 レイ必要箇所、中坪原地籍市
 道アレーチンク段差、農免道
 路美籍地籍カーブミラー、中
 坪原道路水切りなどを相察し
 ました。

今年が始まった。八ッ
 手地区では元旦マフソ
 ンで元気にスタート。
 二十数年続いているよ
 うである。公民館の主
 催であるが担当者のご苦労
 と地域のまとまりを感じる

恒例のどんど焼きも各地
 で行われた。子どもたちは
 元気にどんど焼きの火の廻
 りを飛び廻る。竹のたろ
 うか勢いよく弾ける。焼か
 れた紙が空高く高く舞い上
 がっていくのを子どもたち
 はいつまでも見ている。こ
 の子どもたちの未来のためにも
 頑張らなければ▼今年はい
 よいよ集团的自衛権行使の
 ための法案審議が国会で始
 まる。アメリカの海外での
 戦争を支援するための「海
 外で戦争の出来る国」づく
 りは許してはならない▼安
 倍政権は国会では小選挙区
 制度のマジックにより議席
 数は多数かもしれないが、
 有権者比では比例区は17
 %、小選挙区は24%であ
 る。世論調査ではTPPで
 も消費税でも原発でも集団
 的自衛権行使でも反対が多
 数である。国民世論を盛り
 上げて国民本位の政治に変
 えていかなければならない

▼手良地区では公民館の建
 設、水路改修工事などの息
 の長い大きなプロジェクト
 がある。地区民の知恵と力
 をまよめて悔いが残らない
 よう進めていかなければな
 らない。「世界で一番国民
 が豊かになれる国づくり」
 ではなく「企業が一番活動
 しやすい国づくり」が安倍
 政権のスローガンである。
 そういって中坪で農業情勢も厳
 しく集落営農の法人化など
 農業の問題も地域の大きな
 課題である。(T)

歴史を見直し考える

①その2 ②

第 章 百姓は農民か？

ところで、奈良時代の律令制(律は刑法、令は行政法)のことで要はそうした法律によって国家を運用すること()のもとでは百姓という言葉はありましたが、意味は一般民衆のことであり、決して農民を意味するものではありませんでした。この時代、朝廷やその官僚など区別するために百姓(ひやくせい)という言葉があり、物作りや商売、海や山の民、あるいは農民も「農人」とか「農夫」として百姓の一部を構成していました。ちなみに「ひやく

生活雑記 130

今年はどうな年だろう

小松和江

さて、今年はどうな年になるのかなあ、穏やかな一年でありますようにと思ったら、早々の雪降りに一寸

こんな日記を書いてからもう半月も過ぎてしまった。せめて正月くらいはのんびりしようと思っていたが、賀状の一言だけの書き添えに喜んだり驚いたりして昨

せい」というのは漢字の漢音読みであり、「ひやくしよ」は呉音読みです。室町時代にも、原則として百姓は農民の意味で使われたことはなかったと網野氏は言っています。

江戸時代の人口統計を見ると、例えば秋田藩では、武士が9.8%、町人が7.5%、農民が76.4%等となつています。もっと極端な例では、明治5年の壬申(じんしん)戸籍(被差別部落民)新平民の記載等悪名高い)には山梨県の農民人口が88%となつていて、全国平均の78%よりはるかに高いのです。これは少ない面積でも、少しでも土地があれば百姓であり、それは百姓=農民であると明治政府が決めたからに他ならないと山梨出身の網野氏は怒っています。実際には様々な生業に従事し活発な流通や商業活動が行われていたことを具体例を挙げて反論しています。

年の様子を知ることができた。同級生からは、いよいよ七〇代最後の年だよ、健康第一だからね、無理するな、焦るな、泣くな、怒るな、愚痴らずにそのままの暮らしを素直に受け入れよとの一枚が心に残った。正月の三が日を一人で過ごす、淋しい正月だなあ、どうしてこんな時代に遭遇したんだらう。過去を考えると過去には戻れないから、そんなことを判っているのに、

網野氏によれば、全国的な偏在はあるとしても、江戸時代農民は約60%、他の職業が40%くらいではなかったか、と推計しています。40%を無視して「瑞穂の国」と言っているのか？というわけでは。

次に、江戸時代は自給自足経済で、特に水呑みと呼ばれたような農民は貧しかったという一般的イメージが如何に間違っているかを思い知らされる事実をお話したいと思います。これも「瑞穂の国」という美しい虚構の再検討につながってきます。そう言えば美しい日本を取り戻すなどなどなたかが言っていますが。

年賀状の中に90歳を過ぎたのに元気で頑張っているという伯母からの一枚があり、驚いた。歳を拾ったら愚痴をつつし、感謝で日々を暮らすことにしたとの事。凄いなあ、愚痴らない、愚痴らずにはいられないことが長生きの秘訣だ、という伯母の持論はいつか、

「口を悲劇のヒロインにしたって同情を求めてみても

絵手紙を書き、ティティサービスに出かけボフンティアのお手伝いもしているらしい。



小学校へ椅子寄贈

キタノヤ電器社

中坪のキタノヤ電器の北原国人社長は手良小学校へ折りたたみ椅子などを寄贈し喜ばれています。社長は昨年の春の叙勲で旭日中綬章、産業功労を受賞したので地元への感謝の気持ちを表したいとして贈呈したものです。

手良小学校へは椅子100脚と椅子を載せる台車4台が寄贈されました。体育館では今まで卒業式などの行事の時、椅子が不足した木の腰掛を補充していましたのでそこへ75脚、その他25脚は視聴覚教室で使用し、助かりました。



まいでん喜とすま助かり 寄贈された椅子・台車

「手良小学校発祥の地」の記念碑建

「手良小学校発祥の地」の記念碑が地域住民や県内外の



発祥の地記念碑

中坪公民館で絵手紙教室やっています 連絡先 高橋 7810943



プ子袋 高橋きんよ

夏夜の青葉の下の納涼燈籠もめで笑顔を交はす雪形の種まき翁が大きく見え今日小学校のプール開き 早世せし友を見送る新緑の唇間の蛙声低く鳴く 上級生の後を付いてゆく新人生ブランドセルの肩紐しっかり握りて 若きらは「脱原発」のデモ行進にラップで訴ふ春風に乗せ

短歌

新人生

高橋 忠

今年も元日マラソン

八ツ手公民館

八ツ手区の公民館主催の毎年恒例の「元日マラソン」初日の出参拝が今年も1月1日に行われ子供からお年寄りまで帰省中の人もいて約300人が参加しました。前日の天気予報では降雪が心配されましたが、年明け八ツ手区の早朝は星空が見えました。



元日マラソンの後

凍った道に気を付けて地区内の神社をまわる1.5kmのコースをそれぞれの体力に合わせたペースと距離を走った後は公民館運営委員により温かいお雑煮と飲み物が振舞われました。参加者一同新年にそれぞれ思いを込めて初日の出参拝を行った後、待っていたかのように雪が舞い始めました。

どもたちがここで学び巣立っていきました。(おねがい) 身近な出来事を、早く皆さんにお伝えしたいと思えます。何かありましたら左記まで連絡をお願いします。 七八〇九四三 高橋